

日中正常化30年記念講演会

松江・小松電機
ホールで

東アジアの交流テーマに

身近な話題
提供下さい

島根日日新聞社
☎23・6760

たい」と述べた。

迫、威厳のある中小企業が必要」とした。また、歴史認識、領土問題のある日中関係について、交流なければ、理解、信頼、平和、安全もない。交流は「一番大切」と指摘。「日本各地との交流について、機会あったら紹介し、努力してい

日中国交正常化三十周年を記念し、東アジアの交流、経済をテーマにした講演会と座談会（主催・人間・自然・科学研究所）がこのほど、小松電機産業セミナーホール（松江市乃木）で行われた。元北京大教授の張碧清北京中日民間文化交流センター長が日中関係を中心に講演。座談会では、張氏を含む四人のパネリストで、アジアの交流について話し合った。



ることで、経済活動をはじめ、うまく展開できると確信する」などの意見が出された。また、小松社長は、三十周年を記念して同研究所から出版された日中英対訳の『論語』を紹介。「和して同ぜず」の言葉を紹介し、交流の大切さを訴えた。

東アジアの交流について話し合う張碧清北京中日民間文化交流センター長らに松江乃木の小松電機産業セミナーホールで